

学校部活動廃止案

—総合型地域スポーツクラブの発展を目指して—

武藤研究室B

坂・関・中村・山崎・吉野

2015.11.28

SPORT POLICY FOR JAPAN

目次

- ・学生スポーツの現状
- ・総合型地域スポーツクラブの可能性
- ・施策案
- ・期待される効果

運動部活動が抱える問題について

◎アンケート結果(文部科学省調べ)

■ 活動時間が多すぎる

■ 活動場所が狭い

■ その他

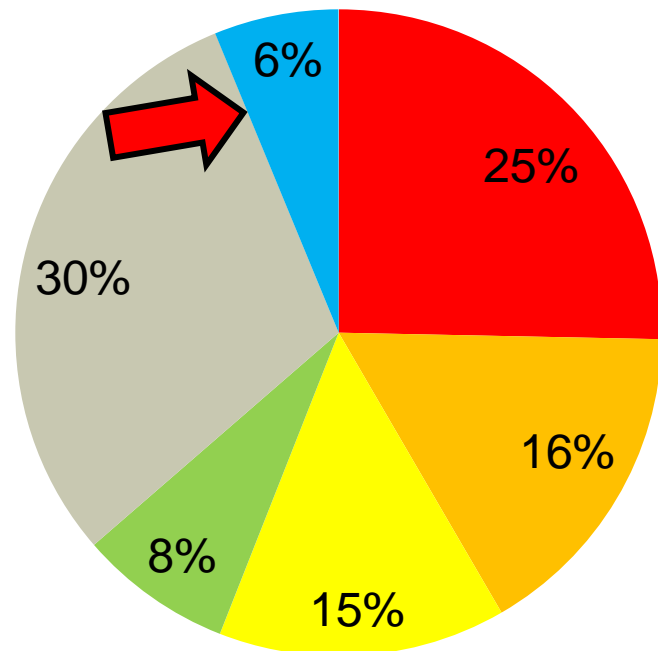
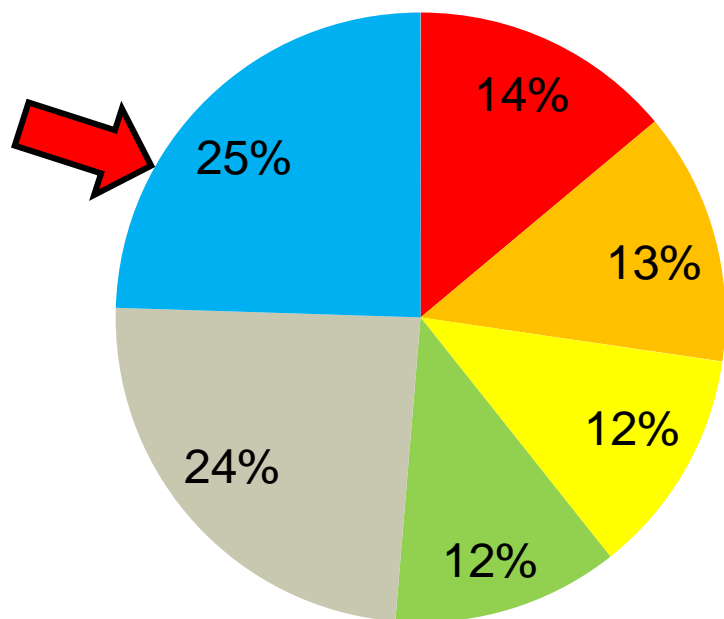
■ 指導者の指導力不足

■ 生徒同士の人間関係

■ 特にない

教員

学生



部活動が抱える問題点 ～学生編～

◎学校の部活動に希望する競技が存在しない

↑特に少子化のすすむ地方において顕著である

●事例

○広島県K中学校

- ・総部活数5個
- ・サッカー一部創設希望者募るも人数に達せず挫折

○島根県K中学

- ・総部活数3個
- ・陸上・卓球・バレー部のみ

部活動が抱える問題点 ～学生編～

◎現在の主な指導体系

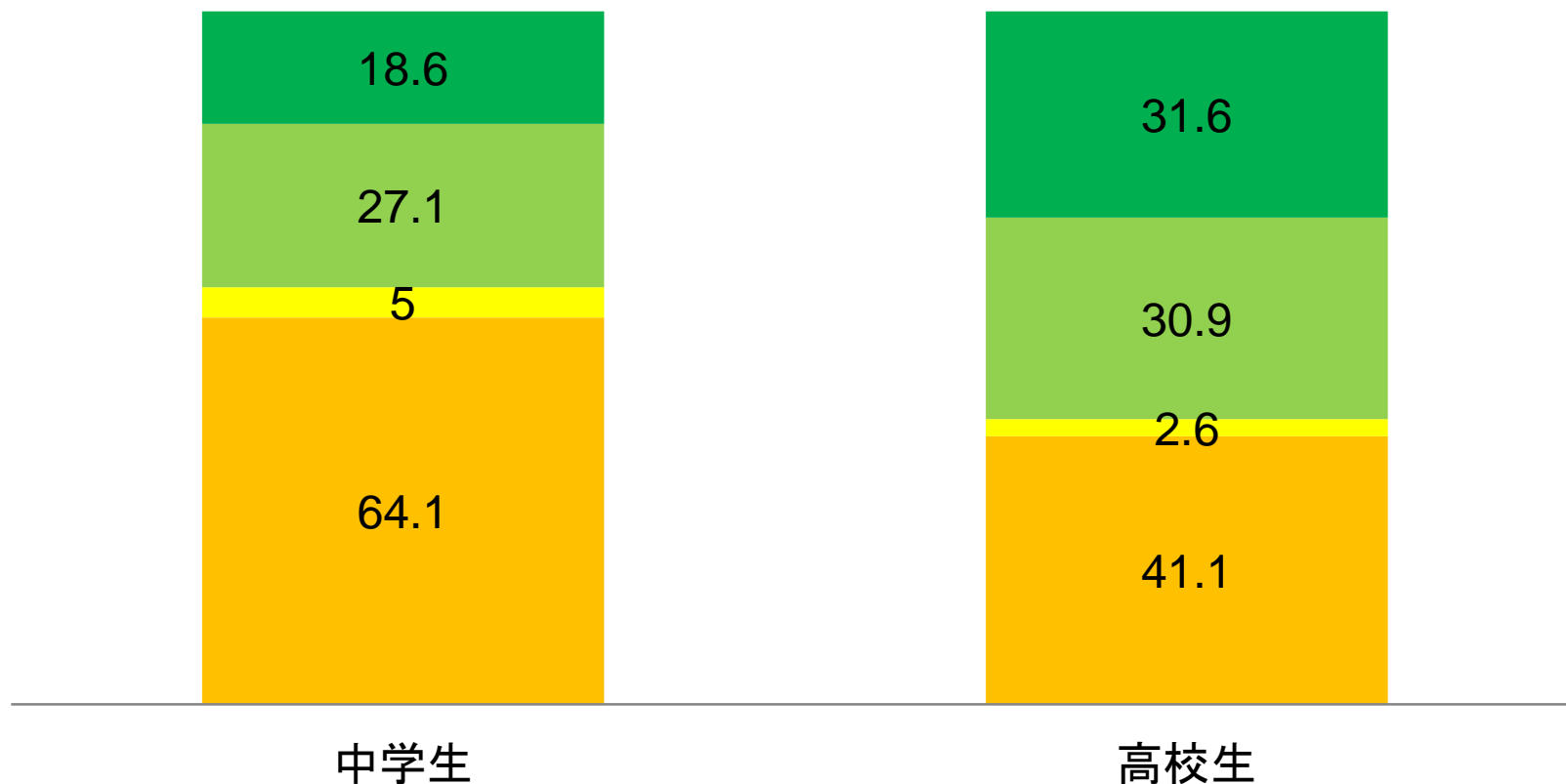
	学校
小学生	学級クラブ
中学生	部活動
高校生	部活動
大学生	体育会・サークル

指導体系が統一されていない

部活動が抱える問題点 ～学生編～

◎学生の所属状況

- 学校運動部
- 地域のスポーツクラブ等
- 運動部以外の文化部
- 無所属



部活動が抱える問題点 ～学生編～

◎学校が定める入部規則

	中学校	高校
希望者のみ	38.9%	78.6%
原則全員入部 (全活動強制参加)	54.6%	16.6%
原則全員入部 (全活動任意参加)	6.6%	4.8%

中学校において特に
部活動を強制されている

部活動が抱える問題点 ～学生編～

◎中学生

平日1日あたりの活動時間数

一週間あたりの活動日数

	全体	1時間未満	1～2時間未満	2～3時間未満	3～4時間未満	4時間以上
1日	0.66	0.12	0.26	0.21	0.01	0.0
2日	1.28	0.09	0.64	0.44	0.03	0.03
3日	3.04	0.16	1.48	1.07	0.31	0.01
4日	5.09	0.21	2.14	2.15	0.50	0.04
5日	17.57	0.23	5.87	9.59	1.75	0.11
6日	46.33	0.32	12.51	26.74	6.46	0.47
7日	26.02	0.07	5.16	14.60	5.53	0.69

部活動が抱える問題点 ～学生編～

◎高校生

平日1日あたりの活動時間数

一週間あたりの活動日数

	全体	1時間未満	1～2時間未満	2～3時間未満	3～4時間未満	4時間以上
1日	1.35	0.38	0.38	0.18	0.02	0.02
2日	0.92	0.09	0.66	0.11	0.05	0.0
3日	2.64	0.18	1.49	0.89	0.07	0.04
4日	4.08	0.09	2.21	1.64	0.18	0.0
5日	13.23	0.13	6.11	6.00	0.97	0.11
6日	41.73	0.15	10.32	24.16	6.42	0.78
7日	36.06	0.04	3.48	18.72	10.12	3.81

部活動が抱える問題点 ～教師編～

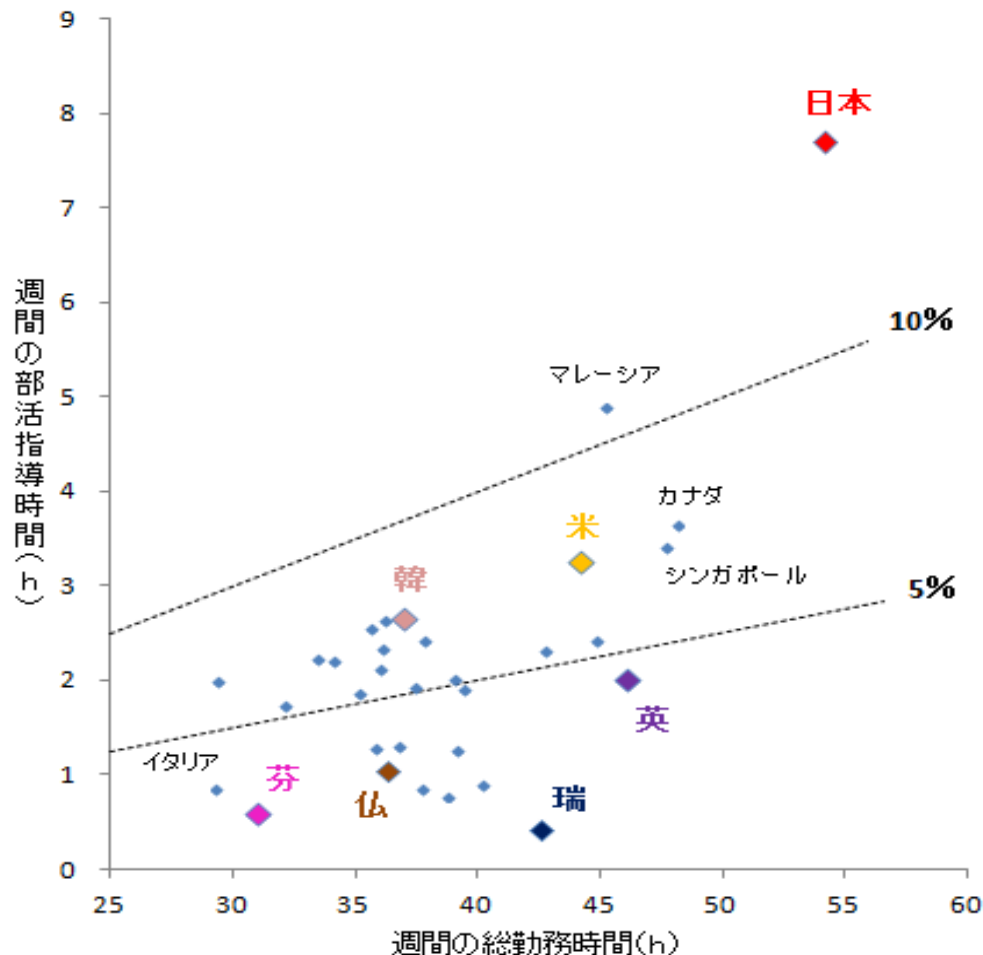
◎教師が抱える悩み上位(重複解答含む)

- 1位 校務が忙しくて思うように指導できない
- 2位 自分の専門的指導力の不足
- 3位 施設・設備などの不足
- 4位 部員数が少ない
- 5位 自分の研究や自由な時間等確保できない

部活動が抱える問題点

～教師編～

中学校教員の部活指導時間の国際比較



日本の教師は
ダントツで忙しい

*点線は、部活指導時間が総勤務時間に占める比率。

資料: OECD「TALIS 2013」

作成者: 舞田敏彦 (@tmaita77)

部活動のメリット

◎立地的なメリット

- ・活動場所は主に学校のため移動を伴わない
- ・放課後すぐ行える
- ・既存施設を活用できる

◎その他

- ・日本特有の礼儀などを学ぶことが出来る
- ・愛校心を育める
- ・親しい友人と手軽に行える

施策案

全部活動を廃止して
地域総合型スポーツクラブに
学生スポーツを集約させる

施策案

学校施設や公営施設など
既存施設を利用

- 建設コストを抑えることが出来る

複数校から学生が集まる

- 競技選択の幅が広がる

競技レベルに応じて種目
ごとにクラス分けを行う

- 例：週5ガッツリコース、週1お楽しみコース
- 適度に楽しみたい学生への配慮

引退したアスリートを競技
指導員に採用する

- 指導力不足解消
- セカンドキャリア問題の解消

地域クラブ内での交流イ
ベント

- 礼儀等の部活の良さを受け継ぐ

期待される効果



学生のより自由なスポーツライフ支援



教師の過重負担解消



地域の方の生涯スポーツ環境形成

財源案

◎施設維持費や、組織の運営費、人件費が必要...

- {
- ・総合型への寄付(税控除あり)
 - ・指定寄付型(ふるさと納税)



次年度の所得から差し引けるので、実質小さな負担で応援したい地域を支援できる！

◎参考

http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chousa/sports/001/toushin/971201.htm

[**http://tmaita77.blogspot.jp/2014/09/blog-post_23.html**](http://tmaita77.blogspot.jp/2014/09/blog-post_23.html)

ご清聴ありがとうございました！